第3章 緑の保全と創出

1 自然環境保全に係る地域指定

(1) 飯田市環境保全条例に基づく自然環境保全地区

地区	指定年月日	面積(ha)
竜 東	S48.7.1	2,075
竜 西	S48.7.1	2,645
大 平	S59.4.20	74

(2) 自然公園法に基づく自然公園

公 園 別	名 称	指定年月日	公園総面積(ha)	飯田市に係る地域
国立公園	南アルプス	S39.6.1	9 5 7 5 9	大沢岳から兎岳、聖岳、上河内岳、茶臼岳、仁田岳、易老岳、光岳に至る地域
国 定 公 園	天竜奥三河	S44.1.10	25,756	万古川上流域一带、天竜川·天竜峡以南
県立自然公園	中央アルプス	S26.11.22	35,427	大平から松川上流域一帯
<u> </u>	天竜小渋水系	S45.12.21	2,561	天竜川•天竜峡以北、神之峰一帯

(3) 長野県自然環境保全条例に基づく郷土環境保全地域

指定地名	所在地	指定年月日	面積(ha)	指定理由
開善寺	飯田市上川路	S58.3.22	2.01	郷土的、歴史的地域
大平宿	飯田市上飯田	S62.4.13	290.06	郷土的、歴史的地域
野底山	飯田市黒田	H9.12.8		郷土的、歴史的地域、市街地周辺の良好な自 然環境形成地域

(4) 信濃路自然歩道設置要綱(県)に基づく信濃路自然歩道

ルート名	計画延長(km)	整備済延長(km)	整備済比較(%)	整備済の主な経過地
伊那谷	76.0	76		園原-富士見台-上清内路-下清内路-梨子野峠-鳩打峠-沢城湖-妙琴公園-八王子公園-瑠璃寺-燐政寺-松川高原

(5) 県指定に基づく自然園

名 称	所在地	設置年度	面積(ha)
摺古木山	飯田市	S48~S50	210.2

(6) その他指定状況

① ふるさといきものの里

名 称	所在地	認定年度	面積(ha)
ふるさといきものの里	飯田市桐林	平成元年	250.0

② 名水百選

名 称	所在地	選定年度
猿庫の泉	飯田市大休	S60
観音霊水	飯田市南信濃	H20

③ モニタリングサイト1000

名 称	所在地	選定年度	サイトの種類	調査項目
たねほさんのハナノキ湿地	飯田市竹佐•箱川	H19	コアサイト	植物·鳥類·哺乳類·蝶

2 天然記念物等の指定状況

(1) 飯田市内の名木・巨木(天然記念物及び環境省登録の巨木)

名 称	指定年月日	指定	備考
山本のハナノキ	S40.4.30	県の天然記念物	山本6771 樹高30m余、胸高周囲4.8m、推定樹齢300年
長姫のエドヒガン	S42.5.22	県の天然記念物 環境省登録の巨木	追手町2-655美術博物館 樹高20m、胸高5.4m 飯田城主の家老安富家にちなんで、地元では別名「安富の桜」の愛 称で親しまれている。
川路のネズミサシ	S43.3.21	県の天然記念物	川路4693 樹高18m、胸高周囲3.5m、樹齢約1000年といわれる。
風越山のベニマンサクの自生 地	S43.5.16	県の天然記念物	上飯田6999、6998 群生地、分布の東限、海抜が高い(600m~1400m) 立石502、659
立石の雌スギ雄スギ	S43.5.16	県の天然記念物	雄スギの胸高周囲9.2m、雌スギ8.3m、雄スギ樹高45m、雌スギ60m、樹齢は約1000年といわれる。
羽場の大柊	S43.11.19	市の天然記念物 環境省登録の巨木	羽場町3丁目726 胸高周囲3.4m、推定樹齢400年、S45.4.10移植
桜丸の蚊母樹 (イスノキ)	S46.3.15	市の天然記念物	追手町2丁目678県飯田合同庁舎裏 旧飯田場桜丸に残された珍樹
龍江大屋敷のイワテヤマナシ	S46.3.15	市の天然記念物	龍江9637-1 胸高周囲2.6m、樹高15m、樹齢約250年
正永寺原の公孫樹 (イチョウ)	S47.5.11	市の天然記念物 環境省登録の巨木	正永町2-1499-3 胸高周囲5.8m、樹高40m、樹齢約450年
愛宕神社の清秀桜	S48.12.15	市の天然記念物 環境省登録の巨木	愛宕町2781愛宕神社 中世清秀法印が仁治年間手植、太さ根回り7m、胸高周囲6m、樹高 約10m、紅彼岸桜、樹齢約750年
鳥屋同志のカヤの木 鼎一色の大杉	S60.6.20 S60.6.20	市の天然記念物 環境省登録の巨木 市の天然記念物	大瀬木3530旭ヶ丘中学校内 胸高周囲4.0m、樹高20m、樹齢300年以上と推定される。 鼎一色15一色神社内
		環境省登録の巨木	胸高周囲約4.9m、樹高40m、樹齢360年と推定される。 丸山町2丁目6728
阿弥陀寺のシダレザクラ	H2.1.7	市の天然記念物	胸高周囲約4.2m、樹高15m、樹勢・樹形とも良好な古木である。
千代のアベマキ	H3.3.15	市の天然記念物	千代1252-2 胸高周囲約3.9m、樹高約16m、樹齢200年以上と推定される。
万古の栃の木	Н8.10.29	市の天然記念物	千代法全寺万古 樹高25m、胸高幹囲8.7m、樹齢推定700年 トチノキとしては当地方屈指の巨木であり、樹高、幹回り等は、市内 最大。
野底山次郎坊のチョウセンゴョウ	Н9.6.18	市の天然記念物	上郷黒田3842~旧林道野底山線沿い次郎坊地籍 胸高周囲約3.2m(直径1.02m)、樹高約38m、樹齢推定280年 チョウセンゴョウ(チョウセンゴョウマツ)は中部、四国地方の亜高山帯 にしか自生せず、当市でも珍しい珍種である。
美術博物館のケヤキ		環境省登録の巨木	
市役所本庁舎のケヤキ		環境省登録の巨木	
水佐城獅子塚のエドヒガン	H12.11.22	市の天然記念物	松尾水城。胸高周囲4.9m、樹高15m、樹齢300年余。地元では「おたちふの桜」と呼び親しまれている。
黄梅院の紅しだれ桜	H12.11.22	市の天然記念物	江戸町3丁目。胸高周囲5.5m、樹高18m、推定樹齢400年。
毛賀くよとのシダレザクラ	H12.11.22	市の天然記念物	松尾毛賀。推定樹齢300年。「くよと」とは供養塔のこと。
浅間塚の一本杉	H14.7.12	市の天然記念物	胸高胸囲4.2m、樹高約22m、推定樹齢600年以上
立石寺前のシダレザクラ	H15.12.25	市の天然記念物	推定樹齢700年、胸高周囲3.5m、樹高8mの老木ではあるが、春先には美しい花をつける。
風越山山頂のブナ林・ミズナ ラ・イワウチワ等の自生地及 び花崗岩露頭	H15.12.25	市の天然記念物	風越山山頂に残る手つかずのブナ林とミズナラの原生林。 希少種の イワウチワ自生地。 花崗岩の巨石が造る風穴。
遠山土佐守一族墓碑裏方の 杉の木	H17.10.1	市の天然記念物	南信濃和田。樹高約50m、推定樹齢400年の4本の老木。龍淵寺境内にあり、遠山一族の墓所を守るように立つ、一族の霊を慰めるために村人が植えたとも言われる。旧南信濃村指定天然記念物(昭和63.6.1指定)
風折のエノキ	H20.3.25	市の天然記念物	上村風折。市内のエノキを代表する巨樹であり、岩上に生えている ため根が板状に発達している。
丸山の早生赤梨	H21.3.23	市の天然記念物	滝の沢6994番地。樹齢約120年、梨の栽培樹としては伊那谷でもっとも古く、飯田下伊那の梨栽培の原点となった梨の木。

(2) その他天然記念物指定状況

名 称	指定年月日	指 定	備考
ライチョウ	S30.2.15	国特別天然記念物	南アルプス一帯 標高 2,400メートル以上のハイマツ帯に生息。 冬は少し標高の低い森林帯、雪洞に住む。氷河期からの生き残り。 キジ目/ライチョウ科 絶滅危惧2類 (VU) 絶滅の危険性が増大して いる種
ニホンカモシカ	S30.12.15	国特別天然記念物	中央・南アルプス一帯 日本に住む唯一の野生ウシ科動物で日本特産種
イヌワシ	S40.5.12	国の天然記念物	日本最大級の猛禽類で、近畿地方以北の山岳地帯で繁殖している。
ヤマネ	S50.6.26	国の天然記念物	標高500~1800mの山地 げっ歯目ヤマネ科、一属一種の日本特産種で世界的にも珍しい。
モリアオガエル繁殖地	S43.5.16	県の天然記念物	上郷黒田3481野底山池の平 5月から7月にかけて産卵
ベニヒカゲ	S50.2.24	県の天然記念物	ジャノメチョウ科の高山蝶。
ミヤマシロチョウ	S50.2.24	県の天然記念物	亜高山帯に生息し、伊那谷では南アルプスの中腹に広く分布する。
クモマツマキチョウ	S50.2.24	県の天然記念物	長野県を中心とした中部山岳地域に生息し、南アルプスでは中腹の沢沿いに分布する。
クモマベニヒカゲ	S50.2.24	県の天然記念物	ベニヒカゲと近縁であるが、分布ははるかに狭く、南・中央アルプス では主としてダケカンバ帯の林間の草地などに生息。
オオイチモンジ	S50.2.24	県の天然記念物	本州中部と北海道に分布するが、本州では局所的で、南アルプスにもわずかに記録があるが、現在の生息状況は不明。
ホンシュウモモンガ	S50.11.4	県の天然記念物	リス科の小動物。日本特産で本州・四国・九州に分布。
ホンドオコジョ	S50.11.4	県の天然記念物	中部地方以北の山岳地帯に生息し、伊那谷では南・中央アルプス の主として亜高山帯以上の地域に生息。
ギフチョウ(卵、幼虫、さなぎ、 成虫)	H1.1.31	市の天然記念物	市内に生息するギフチョウは翅紋の黒帯が広いという形態的な特徴がある。
嵯峨坂ざぜん草自生地	H7.10.24	市の天然記念物	500株前後が群生

3 景観形成指定状況

(1) 名勝

名 称	所 在 地	選定年度	指定基準に示された名勝地の種類及び構成要素
天竜峡	川路・龍江	S9	渓谷・瀑布・渓流・深淵

(2) 棚田100選

名 称	所 在 地	選定年度	面積(ha)
よこね田んぼ	飯田市千代	H11	3.0

(3) かおり風景100選

名 称	選定年度	かおりの源	季 節
りんご並木	H13	りんごの花と実	春、秋

(4) 景観形成住民協定

地 区	認定年度	主な内容
育良町	H5	建築物の形態等の基準、自動販売機の設置基準
丸山·羽場第二地区	H6	建築物の形態等の基準、看板と自動販売機の制限
名古熊地区	H7	建築物の形態等の基準、屋外広告物の設置基準

4 希少野生動植物の指定状況(長野県希少野生動植物保護条例)

(1) 指定希少野生動植物(維管束植物) 52種

センジョウデンダ、トヨグチウラボシ、カザグルマ、オキナグサ、シラネアオイ、エンビセンノウ、タヌキマメ、ハナノキ、ルリソウ、ツキヌキソウ、ツ ツザキヤマジノギク、ヤマタバコ、ホソバノシバナ、ヒメカイウ、ウラシマソウ、シライトソウ、ミカワバイケイソウ、ササユリ、ヤマユリ、ハナゼキショ ウ、ヤマシャクヤク、ベニバナヤマシャクヤク、サクラソウ、コイワザクラ、クモイコザクラ、シラヒゲソウ、ヒメシャガ、コアツモリソウ、キバナノアツ モリソウ、サギソウ、ミズチドリ、トキソウ、ヤクシマヒメアリドオシラン、サワラン、キリガミネアサヒラン、カヤラン、モミラン、ユウシュンラン (38種)

うち特別指定希少野生動植物

ヤシャイノデ、ウロコノキシノブ、トガクシソウ、ツクモグサ、タデスミレ、シナノコザクラ、コマウスユキソウ、アツモリソウ、ホテイアツモリ、クマガイ ソウ、イワチドリ、キンラン、ヒメホテイラン、ホテイラン(14種)

(2) 指定希少野生動植物(脊椎動物) 9種

クビワコウモリ、ヤイロチョウ、クマタカ、ライチョウ、ハクバサンショウウオ、アカイシサンショウウオ、シナイモツゴ (7種)

うち 特別指定希少野生動植物

イヌワシ、ブッポウソウ (2種)

(3) 指定希少野生動植物(無脊椎動物) 3種、5亜種

タカネキマダラセセリ(北アルプス亜種)、タカネキマダラセセリ(南アルプス亜種)、クモマツマキチョウ(南アルプス・八ヶ岳連峰亜種)、ミヤマモンキチョウ(浅間連山亜種)、オオルリシジミ、オオイチモンジ(2種、4亜種)

うち 特別指定希少野生動植物

ミヤマシロチョウ、タカネヒカゲ(八ヶ岳亜種) (1種、1亜種)